

校区社会福祉協議会事業の共同募金の使いみち

(令和5年度事業：早良区版)

この資料は、令和4年度にお寄せいただいた共同募金の配分金を活用して、福岡市内の校区社会福祉協議会が令和5年度に実施した事業で、イチオシの事業をまとめたものです。



福岡県共同募金福岡市支会

この資料は、共同募金の配分金を活用して実施された事業を紹介しています。

校 区	イチオシ事業名称	頁
百 道 浜	交流事業「研修バスツアー」	1
西 新	ももちカフェ	2
百 道	西新deランチ	3
高 取	一人暮らし高齢者のための会食懇談会	4
室 見	会食会・お楽しみ会	5
原	地域交流バスハイク	6
大 原	クールシェアカフェ	7
原 北	地域ふれあい会	8
小 田 部	こたべ福祉のつどい	9
飯 倉 中 央	クリスマスプレゼントお届け事業	10
飯 原	いいはら福祉サロン	11
原 西	高齢者配食事業	12
飯 倉	高齢者配食事業	13
有 田	秋まつり収穫祭	14
有 住	高齢者配食会	15
賀 茂	歩こう会	16
田 村	たむらの人生講座	17
田 隈	認知症声かけ体験	18
野 芥	つくって食べよう土曜昼！	19
四 箇 田	しかたシニアフェスタ2023	20
入 部	いるべ福祉フェスタ	21
脇 山	主基カフェ&ふれあいランチ	22
内野・曲淵	グラウンドゴルフ大会	23
早 良	高齢者配食会・福祉体験	24



令和5年度 共同募金の使いみち 交流事業

共同募金助成事業

【早良区】百道浜校区社会福祉協議会 「研修バスツアー」

1 こんな活動をしています

百道浜校区は、福岡県外から転居してこられる方が多い地域です。
そこで、お付き合いのきっかけづくりのため、また、ご近所同士の絆を深めることを目的に研修バスを実施しました。

2 工夫していること

バスの道中では在宅医療や特定健診、介護保険の資料を配付し、介護・医療の学びを深めています。

参加者からは「引越してきたばかりだが、勇気を出して参加してよかった」「公民館に足を運ぶきっかけになった」等の声も聞かれました。

● 開催：令和5年11月29日(水)

● 参加人数：46人

● 開催場所：糸島市



3 大事にしていること

毎年受付30分で満席になる人気事業。
研修先は、委員10人ほどの研修チームが話し合い、「いきいきカフェ」の参加者の声も聞いて選んでいます。自動車免許を返納されて遠出ができなくなった方々もおられ、新たな出会いと出掛けの楽しみを感じてもらいたいと企画しています。





共同募金助成事業

ももちカフェ

1 こんな活動をしています

公民館と協働し、子どもから高齢者まで、地域住民の世代を超えた交流の場づくりに取り組んでいます。
コンサートや高齢者向けの健康コーナー、バザー、カフェ等、趣向を凝らした様々な企画を実施しています。

2 工夫していること

基本的には週末の午前中に実施しますが、「夜カフェ」として夜に夏まつりやコンサートをしたり、フリーマーケットの出店を募集し住民の参加を促すなど、様々な人が楽しめるように工夫しています。

● 開催：年7回

● 参加人数：1,669名

● 開催場所：百道公民館



3 大事にしていること

ももちカフェには地域の各団体が参画しており、住民が運営スタッフとして活躍しています。
「自分たちの地域を自分たちで盛り上げていく」という気持ちを大事にしています。





令和5年度 共同募金の使いみち

【早良区】西新校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

西新 de ランチ

1 こんな活動をしています

60歳以上の住民を対象に、ご近所の方々の
お付き合いのきっかけづくりを目的にラン
チ会を開催しています。

令和5年度は、ピアノの美しい演奏を鑑
賞しながら、心のこもった手作りランチを
楽しみました。

● 開催日：令和6年2月10日(土)

● 参加人数：34名

● 開催場所：西新公民館



2 工夫していること

西新校区は、様々な世代の交流を大切に
しています。

令和5年度は西南学院大学の学生がボラ
ンティアとして参加し、会場設営や簡単な
レクリエーション等を行いました。

3 大事にしていること

学生という若い力が、社協の活動に参
加してくれたら、将来、高齢化が進む中
でとても心強いです。誰かの助けを必要
としている人たちに優しく寄り添える人
たちが、力を発揮できますように、西新
校区社協も力を尽くしたいと思います。





令和5年度 共同募金の使いみち 【早良区】高取校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

一人暮らしの高齢者のための会食懇談会

1 こんな活動をしています

78歳以上の一人暮らしの方を対象に、見守りやコミュニケーションの一環として開催。校区在住のシンガーソングライターを講師に迎え、歌やお口の体操を交えながら楽しく交流しました。

2 工夫していること

コロナ禍が明けて間もなかったため、衛生管理上、会食は行わず、お弁当をお土産としてお持ち帰りいただきました。

また、民生委員の声かけで、ふれあいネットワークの見守り希望者も募りました。

● 開催日：令和5年11月11日(土)

● 参加人数：77名

● 開催場所：高取公民館



3 大事にしていること

- ・参加のみな様の笑顔
- ・一人ではないよ、という安心感
- ・同じ空間を共有するあたたかさ
- ・元気になって帰ってほしい
- ・来年又逢いましょう！を合言葉に





令和5年度 共同募金の使いみち

共同募金助成事業

会食会・お楽しみ会

【早良区】室見校区社会福祉協議会

1 こんな活動をしています

校区にお住まいの75歳以上の一人暮らしの方、80歳以上のみで暮らしておられる方を招待し、会食会を開催しました。

2 工夫していること

コロナ禍で中止していた手作り弁当を再開しました。食事だけでなく耳でも楽しんでもいただけるよう、世界初の電子楽器「テルミン」の演奏会を同時開催しました。

● 開催日：令和5年10月21日(土)

● 参加人数：40名

● 開催場所：室見公民館



3 大事にしていること

高齢者の方が外出し、楽しく交流できる機会を作りたいと思っています。
お弁当を愛情を込めて作りました。





地域交流バスハイク

校区社協のことを身近に知っていただくと同時に、地域の皆さんの交流の機会として、毎年バスハイクを企画し、好評をいただいています。

●開催場所：平戸城他



令和5年度は、平戸の歴史を感じられる
平戸城見学や教会巡りをしました。

役員で下見に行き、会長がガイドを行い、クイズやじゃんけん大会などで楽しんでもいただけるよう準備しました。

普段はなかなか外出の機会がない方にも参加してもらい、笑顔と良い思い出を持ち帰っていただきたいと思います。





クールシェアカフェ

●開催日：令和5年7月25日から9月8日までの日曜日と木曜日(8/15除く)

7月後半から9月初旬の夏場に少しでも涼しいひとときを過ごしていただけるよう、クーラーの効いた公民館と団地集会所でカフェを開催しています。



3 大事にしていること

簡単な作品作りや、脳トレ、健康体操なども取り入れて、マンネリ化せず長く続けられる工夫をしています。

人と人とのふれあいを基軸に、お互いの健康状態を確認し合い、暑い中少しでも涼しい環境作りを大切にし、「継続ある活動を」と考えています。





令和5年度 共同募金の使いみち 【早良区】原北校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

地域ふれあい会

1 こんな活動をしています

毎年、多世代のふれあい交流の機会として、公民館との共催で落語会や、コンサート、講談会などを開催しています。

●開催日：令和5年6月29日(木)・8月17日(木)・8月30日(水)・10月19日(木)

●参加人数：合計131名

●開催場所：原北公民館



2 工夫していること

参加する方に楽しんでいただけるよう、内浜落語会の落語家さんや、講談師の方、アコーディオン奏者など毎回多彩なゲストをお呼びしています。

3 大事にしていること

地域の方同士の交流の場とすると同時に、校区社協や、公民館を身近に感じていただく機会になれば、と思っています。





令和5年度 共同募金の使いみち 【早良区】小田部校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

こたべ福祉のつどい

1 こんな活動をしています

子どもから高齢者までだれもが、楽しく、気軽に、交流しながら健康や福祉について学べる、福祉のつどいを開催しました。

2 工夫していること

福祉・医療の専門職の方に協力いただき、VR体験や、シニアカーの試乗など、体験を通して福祉について学んでいただきました。また、家族みんなで参加していただけるよう、子どもたちも楽しめるようなイベントも計画しました。

● 開催日：令和6年3月10日(日)

● 参加人数：約800名

● 開催場所：小田部公民館



3 大事にしていること

福祉・医療の専門職の方と校区社協が連携することで、地域の方が困ったときに相談しやすい環境づくりを心掛けています。今年は出店の売り上げの一部を能登半島地震の義援金として寄付しました。





共同募金助成事業

クリスマスプレゼントお届け事業

● 開催日：令和5年12月20日（水）

● 対象人数：65名

1 こんな活動をしています

日頃、校区のひとり暮らしの高齢者などを見守る「ふれあいネットワーク」のボランティア“ふれあいさん”が、訪問対象者にシクラメンの鉢植えとクッキー・コーヒーなどをクリスマスプレゼントとしてお届けしています。

2 工夫していること

なるべく相手の好みに合わせ、喜んでもらえるようなものをお届けしています。そうすることで、訪問した際には多くの高齢者にいつも以上の笑顔が見られ、話に花が咲きました。



3 大事にしていること

プレゼントを届けることが目的ではなく、コミュニケーションツールとして活用しています。高齢者の方には、四季を感じながら生活してもらえたら…と思っています。





令和5年度 共同募金の使いみち 【早良区】飯原校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

いいはら福祉サロン

1 こんな活動をしています

飯原校区は高齢化率が24%を超え、特に75歳以上の高齢者の割合は福岡市全体の平均より高くなっています。そこで、人とのふれあいを通して、健康寿命を延ばすイベントを開催しました。

2 工夫していること

校区の介護事業所や薬局に協力をいただき、健康体操や体内測定（筋力・骨密度等）を実施。楽しく自分に向き合えるように工夫しました。

- 開催日：令和5年11月3日(金)
- 開催場所：飯原公民館
- 参加者：100名 ボランティア：75名



3 大事にしていること

福祉や介護を自分事として考えるきっかけとなるように、学びと実践を意識して企画しています。





令和5年度 共同募金の使いみち

【早良区】原西校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

高齢者配食事業

● 開催日：11月11日(土)

● 参加人数：370名

1 こんな活動をしています

75歳以上のひとり暮らし高齢者世帯を対象に、見守り活動を兼ねてレトルト食品や菓子類を配布しています。

2 工夫していること

配食品を決める時には、皆さんに喜んでいただけるよう試食をしたり、より日持ちするものを選んだりしています。
予算の中でできるだけ品数を多くして、楽しんでいただけるよう考えています。



3 大事にしていること

食品と一緒に校区社協からのお手紙を同封し、コミュニケーションを図っています。
手渡すときには笑顔も一緒に届けることを意識しています。





令和5年度 共同募金の使いみち 【早良区】飯倉校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

高齢者配食事業

●開催日：令和5年10月30日(月)・31日(火)

●配付人数：455名

1 こんな活動をしています

地域とのつながりを感じてもらうため、70歳以上のひとり暮らしと80歳以上のふたり暮らしのお宅に、民生委員や町内会、見守りボランティアの協力のもと、毎年お弁当をお届けしています。

2 工夫していること

お弁当と一緒に校区社協からのメッセージや地域包括支援センターのチラシを同封して、まごころと役立つ情報も一緒にお届けしています。

3 大事にしていること

1回のお届けだけでなく、このような活動は継続することが大事だと思っています。継続することで、高齢者の毎年の楽しみや地域との関係づくりに繋がると 생각합니다。





令和5年度 共同募金の使いみち

【早良区】有住校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

秋まつり収穫祭

1 こんな活動をしています

「つながり、ひろがり、ふかまりの秋」をスローガンに、住民同士の交流を図るために実施しました。公民館サークルの活動発表やミュージックイベント、町内および各団体から飲食の販売等と盛りだくさんの内容でした。

2 工夫していること

記念品引換券付きプログラムを各世帯に1枚配布し、住民が顔を出しやすくなるきっかけづくりを行いました。
また、子ども会のジュニアリーダーによるおにぎり販売コーナー等、多様な世代が活躍できる場を設けました。

● 開催日：令和5年10月28日(土)

● 参加世帯：812世帯

● 開催場所：有住公民館 他



3 大事にしていること

秋祭り実行委員会を立ち上げ、企画から運営まで住民相互のコミュニケーションと親睦を深めることを大事しています。
町内会からのバザーや飲食の販売、ミュージックイベントなど手作り感満載で取り組みました。





令和5年度 共同募金の使いみち 【早良区】有田校区社会福祉協議会

高齢者配食会

共同募金助成事業

●開催日：令和5年12月15日(金)・令和6年3月1日(金)

●配食数：計308食

1 こんな活動をしています

民生委員にご協力いただき、75歳以上のひとり暮らし高齢者世帯と夫婦世帯に2回に分けてお弁当を配布しています。

2 工夫していること

お弁当と一緒に、校区社協からのメッセージと校区のボランティアが作成したティッシュケースを配布しました。



3 大事にしていること

地域の高齢者の方々の見守りも兼ねているため、校区のみんなで協力しながら、配布物の準備からお届けまで行います。





令和5年度 共同募金の使いみち 【早良区】賀茂校区社会福祉協議会

歩こう会

共同募金助成事業

1 こんな活動をしています

健康づくりを目的に西鉄2-9路線バスを使って藤崎バスセンターまで行き、バスセンターから百道浜までの往復コースを歩いています。

2 工夫していること

2-9路線バスは乗車率が減少し、減便されています。賀茂駅と藤崎バスセンターを結ぶ貴重な路線バスを無くさないために、バスの利用を取り入れています。

●開催日：令和5年11月7日(火) ●参加人数：46名



3 大事にしていること

みんなで一緒に楽しみながら歩くことは、地域住民同士の繋がりがづくりや交流の場にもなっています。





令和5年度 共同募金の使いみち

【早良区】田村校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

たむらの人生講座

1 こんな活動をしています

「たむらの人生講座」は、毎年2部構成で開催しています。第1部は講師の方をお呼びして、暮らしに役立つ講話をしていただき、第2部ではアンサンブルグループ「トッコラート」によるミニコンサートを行っています。

2 工夫していること

「暮らしに役立つ講座になるように」と、毎年校区社協の役員で相談しながらテーマを決定しています。
また、テーマ決定後はチラシの作成や配布もしています。

● 開催日：令和5年9月2日(土)

● 参加人数：42名

● 開催場所：田村公民館



3 大事にしていること

まちづくりプランのひとつ “みんなが集う場作りを進めよう！”の一環として毎年公民館で実施しています。地域行事として、幅広い世代に参加してもらえよう試行錯誤しています。





令和5年度 共同募金の使いみち

【早良区】田隈校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

認知症声かけ体験

1 こんな活動をしています

「実技形式で見守り活動に役立つ技術を身に付けたい」という思いから、認知症の方への声のかけ方体験を開催しました。認知症役は介護事業所の職員の方々に協力を依頼し、演じていただいています。

2 工夫していること

体験の前に、座学で認知症についておさらいをしました。自身の経験だけでなく、他の人の声かけの仕方を見ることで、お互いに学び合えるようにしました。

● 開催日：令和5年11月11日(土)

● 参加人数：40名

● 開催場所：田隈小体育館



3 大事にしていること

地域の中で高齢者の孤立を減らせるよう、幅広い世代に参加いただき、世代間の橋渡しとなるよう心がけています。共生・共存できるまちづくりを目指しています。





令和5年度 共同募金の使いみち

【早良区】野芥校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

つくって食べよう土曜昼！

1 こんな活動をしています

食事を提供するだけでなく、子どもたちと一緒に食事を作り、一緒に食べることで子どもの居場所にもなっています。

食事後は、大学生のボランティアに先生となってもらい、みんなで一緒に宿題をする時間を作っています。

2 工夫していること

校区のヘルスマイトの皆さんにご協力いただき、味にもこだわって毎月栄養バランスのとれたメニューを考案しています。

● 開催日：毎月第4土曜日

● 参加人数：小学生年間延480名

● 開催場所：野芥公民館



3 大事にしていること

実際に包丁を使って食材を切ってもらうなど、参加した子どもたち全員に料理を「つくる」体験をしてもらうようにしています。





令和5年度 共同募金の使いみち

【早良区】四箇田校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

しかたシニアフェスタ2023

1 こんな活動をしています

75歳以上の方を対象に、住民同士の交流の場を設け、賑やかなひと時を過ごせる高齢者支援事業として企画しました。プロのお笑い芸人をお呼びしたり、障がい者施設利用者の演奏やマルシェを楽しみました。

2 工夫していること

マルシェには、校区内にある6つの障がい者施設の利用者が作ったパンやお菓子がたくさん並びました。参加者には6つのブースで1枚ずつ使えるサービス券を配り、お買い物を楽しんでいただきました。売上は施設利用者の工賃に反映されます。

● 開催日：令和5年11月30日(木)

● 参加人数：65名

● 開催場所：四箇田公民館



3 大事にしていること

四箇田校区は「すべての校区住民が幸せな日常を過ごせるまちづくり」を理想に掲げています。乳幼児から高齢者だけでなく、健常者・障がいの分け隔てがないまちづくりを目指します。





令和5年度 共同募金の使いみち 【早良区】入部校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

いるべ福祉フェスタ

1 こんな活動をしています

地域の皆さんに健康や福祉について考えていただく機会として毎年、福祉フェスタを開催しています。

2 工夫していること

体の健康状態を知ることができるInBody測定、血管年齢測定、薬の相談、聞こえの相談、スマホの使い方相談など、高齢者の方が関心を持ちそうな相談コーナーをたくさん設けました。

● 開催日：令和5年11月23日(木・祝)

● 参加人数：約130名

● 開催場所：入部公民館



3 大事にしていること

民生委員や児童委員、公民館、地域の福祉事業所のネットワーク(さわら南よかここネット)の方々と一緒に企画し、アイデアやご協力をいただいています。





令和5年度 共同募金の使いみち

【早良区】脇山校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

主基カフェ & ふれあいランチ

- 開催日：毎月1回
- 開催場所：脇山公民館
- 参加人数：234名

1 こんな活動をしています

“ひとり暮らしや日中は家族が不在で1人で食事を摂っている人が多い”という地域の声をきっかけに、孤食の解消とつながりを維持するために、公民館と共催でカフェとランチ会を実施しています。

2 工夫していること

カフェでは地域の福祉事業所から講師を招いて、介護予防や健康に関する講話・レクリエーションを行なっています。ランチは地元の食材にこだわっています。



3 大事にしていること

お腹もいっぱい。笑顔もいっぱい！みんなで食事をすると心が弾む。そんなランチタイムを大切にしています。





令和5年度 共同募金の使いみち

【早良区】内野・曲渕校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

グラウンドゴルフ大会

1 こんな活動をしています

コロナの流行が落ち着いてきて、校区内でも少しずつ交流の場が再開されています。令和5年度は、高齢者のグラウンドゴルフ大会を開催し、たくさんの方々にご参加いただきました。

2 工夫していること

応援のみで参加されている方にも「少しやってみませんか」と積極的に声をかけて、成績関係なく全員で楽しめるようにしています。

● 開催日：令和5年10月24日(火)

● 参加人数：103名

● 開催場所：内野中央公園



3 大事にしていること

校区内で集まれる場を積極的に設けることで、安心安全で明るい地域にできるよう活動しています。





高齢者配食会・福祉体験

● 対象人数：180名

小学生の福祉体験の一環として、校区にお住まいの高齢者の方々に、早良小学校6年生の皆さんと一緒に弁当をお届けしています。



子どもたちが高齢者とのふれあい体験ができるよう、お弁当を配るだけでなくお手紙を書いてもらい、一緒にお渡ししています。

この配食会が、子どもたちの高齢者に対する理解と、思いやりの心を持つきっかけになってほしいです。

そして、困っている高齢者を見かけたら、すすんで声かけができる優しい人に成長してくれたらいいと思います。

